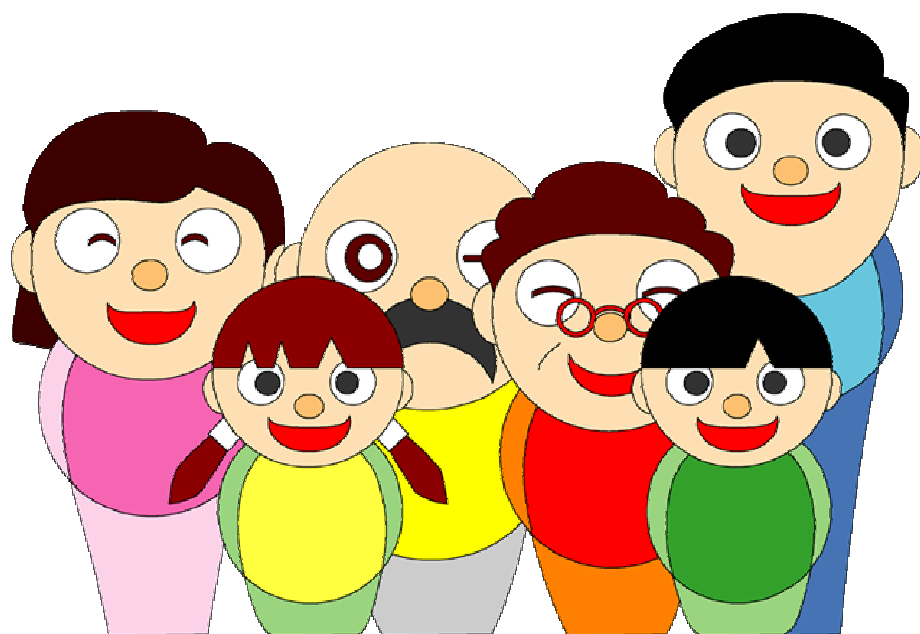


平成27年度市長との対話集会 報告書

～市民協働のまちづくりへの取り組み～



下妻市自治区長連合会

下 妻 市

ま え が き

下妻市では、自治区と行政が連携しながら、まちづくりを進めていく「協働のまちづくり」を展開しております。

そのため、代表区長や自治区長の皆さまと市長が、地域の実情や課題についての共通理解や意見交換を行う場として、「市長との対話集会」を開催しております。

平成27年度は、平成28年1月下旬から2月上旬にかけて、市内の各中学校区単位で開催し、地域の課題やまちづくりについて話し合いましたので、その結果を報告いたします。

今後も、自治区の意見や要望が市政に反映できるような取り組みをすすめてまいりますので、ご協力をいただきますようお願いいたします。

平成28年4月25日

下妻市自治区長連合会長 飛田 貞雄

下妻市長

稲葉 本治

開 催 状 況

	下妻中学校区	東部中学校区	千代川中学校区
日時	平成28年2月11日(木) 13:30~	平成28年2月6日(土) 14:00~	平成28年1月28日(木) 13:30~
場所	下妻市役所 本庁舎3階大会議室	大宝公民館	やすらぎの里しもつま 「リフレこかい」
参加者	42名	29名	26名
当日の様子			

目 次

下妻中学校区（平成 28 年 2 月 11 日（水）開催）

- | | | |
|-------------------------|---|------|
| 1. 市の健康診断（ピロリ菌の検査）について | … | P. 1 |
| 2. 消防団員の後継者問題について | … | P. 2 |
| 3. 常総線の SL 及び市の観光振興について | … | P. 3 |
| 4. 交流広場（仮称）について | … | P. 4 |
| 5. 下水道の整備予定について | … | P. 5 |

東部中学校区（平成 28 年 2 月 6 日（土）開催）

- | | | |
|------------------|---|-------|
| 6. 自主防災組織について | … | P. 6 |
| 7. 通学路の防犯灯について | … | P. 7 |
| 8. 防犯カメラの設置について | … | P. 7 |
| 9. 市の出前講座について | … | P. 8 |
| 10. 空き家対策について | … | P. 9 |
| 11. 信号の設置について | … | P. 10 |
| 12. 災害時の広域避難について | … | P. 10 |

千代川中学校区（平成 28 年 1 月 28 日（木）開催）

- | | | |
|------------------------|---|-------|
| 13. サッカー場の整備について | … | P. 11 |
| 14. 貯水槽について | … | P. 11 |
| 15. 119 番のかけ違いについて | … | P. 12 |
| 16. ごみ集積所と道路拡幅について | … | P. 12 |
| 17. 通学路の危険箇所について | … | P. 13 |
| 18. ごみ集積所について | … | P. 13 |
| 19. ハザードマップについて | … | P. 14 |
| 20. 旧千代川中学校体育館について | … | P. 14 |
| 21. ハザードマップについて | … | P. 15 |
| 22. 住みよさランキングと巡回バスについて | … | P. 16 |
| 23. 道路整備について | … | P. 17 |
| 24. 道路整備（南部環状線）について | … | P. 17 |
| 25. 防犯灯について | … | P. 18 |
| 26. 災害時の対応について | … | P. 18 |
| 27. 空き家対策について | … | P. 19 |

※代表区長兼務の自治区長の方は、代表区名のみを記載しております。

1. 市の健康診断（ピロリ菌の検査）について

自治区または代表区	黒駒
ご意見・要望等	<p>市の健康診断について、胃がんの検診で、バリウム検査ではなく、内視鏡でもできるようになるとの話聞いたが、ピロリ菌の保持者をふるいがけしたほうが、胃がんの検診には有効ではないかと思えます。日本消化器学界の調査で、2,800人の一般集団を8年間追跡調査したところ、胃がん発症が36名で、ピロリ菌の感染者が全員であり、ピロリ菌の感染者が胃がん発症の高リスク群となっているそうです。</p> <p>市では、バリウム検査や内視鏡検査をする前に、ピロリ菌の検査を行い、ふるいがけしたほうが良いのではないのでしょうか。市で率先して、全国に先駆けて、実施できないのでしょうか。日本消化器学界では、「胃がん予防のためのピロリ菌の除菌政策はもはや医療行政上の問題である」と言っています。ピロリ菌の検査は簡単なので、バリウムを飲む必要がない人もたくさん出てきます。市の経費もかからないので、時間をかけずにやって欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>市でも、ピロリ菌の対策を、出来るだけ、やっていきたいと考えております。</p> <p>保健センター所長回答</p> <p>ピロリ菌の検査につきましては、胃がんの予防等に大変有効と聞いております。内視鏡検査につきましても、新たに出されたもので、対象年齢 50 歳以上の方が検査を行うことになっています。</p> <p>血液検査やピロリ菌検査を取り入れている先進的な市町村も全国的にはあると思いますが、今のところ、市のがん検診におきましては、茨城県のがん検診の実施要綱に沿って行っており、この要綱には、ピロリ菌検査が入っておりません。</p> <p>非常に有効とは聞いておりますが、市の集団検診として実施したほうが良いかどうか、個別的にはピロリ菌の検査は大切とは思いますが、市の集団検診として取り入れて、どのように胃がん予防に結び付けていくか、手続きも必要になりますので、検討させていただきたいと思えます。</p>
補足・今後の対応等	<p>胃がん検診は平成27年12月28日に厚生労働省から指針改正が出ており、健診内容（胃部X線検査又は内視鏡検査のいずれか）と対象年齢・健診間隔（50歳以上の者・2年に1回）が、平成28年度を目途に適用予定です。ピロリ菌検査につきましては「胃がん検診ガイドライン」において、現時点では死亡率減少効果を示す科学的根拠が不十分で、集団の死亡率減少を目的とした対策型検診（市町村健診）としては勧められないとされています。しかしながら、がん予防重点健康教育の中には胃がんの予防や正しい知識普及項目にピロリ菌感染の項目が新たに加わるなど、まさに今後の検討項目といえます。</p> <p>市の集団健診を委託している茨城県総合健診協会では、胃X線検査と併用したリスク健診としては実施可能ですが、ピロリ菌検査のみは実施不可な状況です。しかし胃がんのリスク検診として関心も高くなっていることから、医師会と協議し導入を前向きに検討していきたいと思えます。</p>
<p>【問い合わせ】 保健センター TEL 43-1990</p>	

2. 消防団の後継者問題について

自治区または代表区	小野子
ご意見・要望等	<p>各自治区に消防団があると思いますが、自分の町内（栗山・峰・小野子）では、後継者を探すのが難しくなってきました。町内でも加入のお願い等をしており、今のところ、積極的に加入していただいておりますが、団員も勤め人や自営業の人で、事情もあり、町内会で対応できる状況ではありません。</p> <p>どこの分団でも、同じような悩みを持っていると思います。今後は、出来れば、本署（消防署）で方向性を強め、なるべく、各分団がそれを助けるくらいの程度にして欲しいです。少子高齢化の問題もあり、すぐに対応するのは難しいと思いますが、40代半ばから後半の団員の方々にも配慮いただき、徐々に、継続的な対応をすすめて欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>全国的にも、消防団員の後継者問題については悩んでいるところだと思います。下妻市でも、団員の方の年額報酬を2万5千円から3万7千円に改正させていただいたところではありますが、後継者問題が課題となっており、市の職員も30名以上が団員になっている状況です。市でも、消防の定員の枠を前より少なくしました。さらに、最新鋭の機械に更新を行い、省力化や機械力の整備にも取り組んでおります。段々と、西南広域（茨城県西南地方広域市町村圏事務組合消防本部）でカバーし、プロの世界の消火対応になっていくのかとは思いますが。</p> <p>自治区長の皆様にもご苦勞いただいていることと思いますが、車両や設備等の面も充実させてまいりますので、治安や災害対応の問題もあり、ご配慮願えればと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>防災面も含めて、自主防災組織等も広めるとともに、自衛消防組織との連携も行いながら、対応してまいりたいと思います。</p>
【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119	

3. 常総線のS L及び市の観光振興について

自治区または代表区	栗山
ご意見・要望等	<p>地下鉄8号線の話もありますが、5年、10年以内に、新しい住民が集まって来ないことには、本当の意味での活性化・発展にはつながらないと思います。</p> <p>常総線は、快速を走らせるために、約1億円の費用をかけて、線路等の整備を行い、10キロアップすることになりました。通勤時間帯は、利用者も多く、黒字経営になっています。しかし、9時から4時頃の時間は利用者が少なく、この時間を活かして、真岡線が20年前からS Lが走っているように、S Lを買い取って、整備して、常総線で走らせることはどうでしょうか。都心から30分で、守谷からS Lに乗れる、常総線から真岡線にS Lの乗継が出来る路線ということならば、全国にここしかないということになります。</p> <p>砂沼も江連用水土地改良区にも協力いただいて、観光的な名称で、「愛妻湖(あいさいこ)」と名づけてPRすると、素敵な湖があるから行ってみようかとなる、S Lが走れば、子どもが乗りたいから来る、子どもが来れば親がついて来て、下妻に来てみたら、いいところだ、住みやすいということになります。</p> <p>下妻の観光施設は、ばらばらになっているので、砂沼と温泉をつなぐ250メートルくらいの鉄橋をつくると、県道をまたがなくても、筑波山や日光連山、富士山を眺めながらお風呂にも入れ、つながりもできます。砂沼を軸にして、下妻の観光にも力を入れて欲しいです。調べたところ、常総線を走るためのS Lは、龍ヶ崎の公園、栃木県のおもちゃ団地、京都のほうの3箇所があり、それらを譲ってもらえるかどうかが決め手になると思います。</p>
市長からの回答等	<p>ユニークなご意見をいただいて、市でも観光に力を入れていこうという点では、気持ち的には、同じであります。S Lの話につきましては、真岡からS Lを通せたらと思っております。市でも、以前、研究したことがございましたが、常総線がS Lに対応することになりますと、今の車輛よりS Lの車輛は重く、橋梁がS L向きに出来ていないため、無理であると聞いたことがあります。今、現在は、そういう状況にあります。</p> <p>地下鉄8号線も、子どもたちへの遠い将来の夢として、動いておりますが、もっと身近な常総線をいかに快適にするかということが、大事なことでございます。先日、関東鉄道の社長さんがたに訪問いただいた際にも、下妻駅を新しく整備するために、市でも応援しますと話をしましたが、今回の水害を受け、復旧に要する費用が多く、手をつけられない状況にないとお話がありました。我々としても、常総線は身近な鉄道として、1時間10分で都心にいける線であり、宝物でございます。それを含めて、積極的に、観光振興の施策については、実施してまいります。PRのためのビデオ等も作り、今後に対応してまいりますので、これからも応援よろしく申し上げます。</p> <p>【問い合わせ】 商工観光課 Tel 44-0732 (※観光振興について) 企画課 Tel 43-2113 (※公共交通について)</p>

4. 交流広場（仮称）について

自治区または代表区	西町
「意見・要望等	<p>旧ジャスコ跡地の交流広場について、詳細を説明願います。</p>
市長からの回答等	<p>砂沼南岸の整備については、ワークショップによる検討を行っており、高校生も含めた数十人の方に4～5班に分かれて、いろいろな提案をしていただいております。そこでの提案を受けながら、整備をすすめておりますが、駐車場も広いので、スクールバスの発着場や市内の公共交通の整備の点も考慮しているところであります。</p> <p>災害時の避難場所の必要性や、以前は賑やかであった場所に人を集めたいということ、砂沼とここと栗山のほうに向けたいろいろな拠点づくりを進めてまいりたいと思いますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>都市整備課長回答</p> <p>2月号の「広報しもつま」にも平面図等を載せさせていただいておりますが、メインとなりますのが「屋根付多目的広場」で、面積が約1,800㎡ありまして、幼稚園や保育園の運動会、各種イベント等、フットサルやバスケットボール・テニス等のスポーツも出来るような広場として考えております。また、防災の拠点としての活用も考えております。</p> <p>その北側の「地域交流センター」は、公民館的な役割を担う施設であるとともに、雨天時にも乳幼児が遊べるような部屋をつくり、隣接する場所を子どもの遊び場としても整備し、子育て支援の拠点として考えております。</p> <p>東側は駐車場（55台）がメインとなりますが、通常の施設利用の駐車場の他、大きなイベントの際には、屋根付多目的広場と一体的な利用も可能になっております。</p> <p>国道125号線沿いの「エクストリームスポーツ広場兼調整池」は、雨水の調整池としての利用の他、スケートボード等が出来るような場所にもなっております。</p> <p>駐車場と屋根付多目的広場の間は、「にぎわいモール」として、移動販売の車とか、イベント時に一体的に使うことを考えているのと、「水蒸気テラス」と言ひまして、下から水蒸気が出て、夏場、子ども達が遊べるような施設になっております。</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ】 都市整備課 TEL 45-8128</p>

5. 下水道の整備予定について

自治区または代表区	長塚3
「意見・要望等	<p>下水道の普及状況と長塚地区の計画の有無について、伺います。長塚の十字路までは、関城幹線が来ていると思いますが、別ルートで整備を行うのでしょうか。今の計画や何年後に出来上がるのかを教えてください。</p>
市長からの回答等	<p>今、田町地区を含め、数箇所、下水道工事を行っていますが、長塚地区は整備が遅れております。下水道の整備につきましては、幹線を整備しても、各家庭からの引き込みが少ない現状にあり、膨大な費用をつぎ込んで、使用料が入らず、赤字が増えていってしまうことが問題になっています。</p> <p>市全域に都市下水道を整備した場合に、大きな費用と年数がかかってしまいます。市の中心部で家屋が密集しているところは、都市下水道でいいと思いますが、郊外については、違う方法も考える必要があるものと思います。</p> <p>建設部長回答</p> <p>下水道の普及率につきましては、下妻地区・千代川地区で、整備地区のなかでは6割くらいになっております。下妻地区につきましては、田町地区の整備が2年くらいかかり、小野子地区についても今の認可区域内で行う予定でおります。長塚地区は、認可区域外ですので、はっきりとした年数は申し上げられませんが、今、上下水道課で考えておりますのは、長塚地内の国道125号線が混雑してしまう路線であるため、国道125号線の長塚バイパスが出来ないと、そこに整備の手（市の幹線）を入れるのは難しいものと考えます。</p> <p>関城幹線が通っているのは事実であり、そちらに流す予定の地区もあります。長塚地区につきましては、ふるさと博物館の前から圧送管と言って、途中で入らない幹線があり、都市計画道路大貝下川原線に入っている市の幹線につなげなければならず、遅れている状況です。</p>
補足・今後の対応等	<p>本市の下水道の普及状況につきましては、事業の着手が平成4年からと遅かったこともあり、平成27年3月末現在の普及率が28.4%で、接続率が66.8%と全国や茨城県平均と比べますと低い状況となっております。</p> <p>長塚地区の整備計画につきましては、下水道事業認可を取得していないことと、長塚地内の国道125号の交通量が多く、工事施工にあたっては片側通行止めによる交通渋滞が予想されますので、国道125号の長塚バイパス整備計画が具体化された後に着手したいと考えており、整備にはまだしばらく時間が必要となります。</p> <p>今後、既認可区域の整備進捗を図り、次回の認可区域拡大の際には、認可を取得し、できるだけ早く整備に着手していきたいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
<p>【問い合わせ】 上下水道課 TEL 44-5311</p>	

6. 自主防災組織について

自治区または代表区	中郷・宇坪谷
「意見・要望等	<p>昨年の常総市の水害をみて、「避難する自動車が交通渋滞のため、目的地、避難場所までたどりつけない」「自家用車が浮かんでいる」等のテレビ報道がなされ、身近な自主防災組織のことを考えさせられました。</p> <p>騰波ノ江支部で、自主防災組織を設立しているのは、18 自治区のうち 5 自治区であり、ここ 10 年くらい、新たな組織は出来ておりません。防災組織の規約、普段の活動計画、災害があったときの活動計画等を作り、活動するのが自主防災組織の内容だと思いますが、活動内容が高度だと思います。一年交代の自治区長も多く、自主防災組織の設立まで進まない状況です。</p> <p>自主防災組織の設立の方法や手順を簡素化できないでしょうか。常総市の水害をみても、行政にだけお願いするのではなく、我々ができるものや必要なものから取り組み、年度を重ね、発展的に広げてゆくような、自主防災組織が取り組みやすい内容を考えてもらえればと思います。市助成金についても、自主防災組織が利用しやすいような内容になるように、考えて欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>自主防災組織を手軽に設立できるような方法、簡素化した手続きを検討することはやぶさかではございません。自主防災組織については、市でも入りやすいような仕組みを作っていきたいと思っております。区長会等でも自主防災組織のあり方を提案していただければ、ありがたいと思えます。</p> <p>自助、共助、公助の考え方もありますが、一番大事なのは、自助だと思っております。まだ、大丈夫だと思って、逃げ遅れたりする例もありますので、緊急のサイレンを鳴らしたり、危機感を示さないといけなかなとも思っています。自主防災組織については、市でも入りやすいような仕組みを作っていきたいと思っております。</p> <p>消防交通課長回答</p> <p>災害が大きくなれば大きくなるほど、行政が行う公助は、市民一人一人に手が届きにくい傾向にあります。平成7年の阪神・淡路大震災においても、自助で助かった方が7割、共助で助かった方が2割、公助で助かった方が1割となっており、自助・共助が大切ということで、自主防災組織が見直され、みんなで助け合おうという考えをもとに、自主防災組織が重要になってきております。例えば、小貝川に避難準備情報や避難勧告が出た場合に、勧告と同時に避難所に避難する体制をとることはもちろんですが、自主防災組織のなかで役割分担を決めて、逃げ遅れや避難状況の確認が非常に大切ではないかと考えております。中郷地区であれば、騰波ノ江小学校に避難することが重要になってくるのではないかと考えております。</p> <p>自主防災組織の設立につきましては、ある程度の規約等の整備が必要ですが、地区で必要な活動を選んでいただいて、その活動を行っていただくという対応は可能だと思います。活動も大字単位ではなく、班ごとや少ない軒数でも受け付けておりますので、ぜひ、自主防災組織を結成していただきたいと考えております。</p>
補足・今後の対応等	<p>消防交通課長の回答のとおりになります。</p> <p>活動内容や規約については、自主防災組織の会長・副会長・会計を確定していただいた後に、消防交通課までご相談いただきますようお願いいたします。現在の自治区の編成のまま、自主防災組織として活動していただくことも可能です。その場合は、区長が会長、副区長が副会長、会計が会計という編成になると思われます。</p> <p>防災活動を自主的に実施される自治区、団体については、自主防災組織としての資格があると考えております。まず、自主防災活動に興味を持っていただくことが大事だとおもいますので、一度、消防交通課にご相談にきてください。他の組織の活動などについて、お話しできると思っております。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119</p>	

7. 通学路の防犯灯について

自治区または代表区		山尻・谷田部
ご意見・要望等	<p>通学路の街灯の件なのですが、中学生が部活を終わって帰って来る時間が遅く、真っ暗になる場所があります。1個はつけていただいたが、まだまだ暗いので、夜の暗いときに現地確認していただき、もう1～2箇所くらいつけていただけると、危険を避けられると思うので、検討をお願いします。</p>	
市長からの回答等	<p>通学路の防犯灯につきましては、対応してまいりますので、PTAの方々とも相談していただき、各学校に申し出ていただきますようお願いいたします。</p> <p>騰波ノ江地区、豊加美地区も含めて、通学路の安全に配慮し、江連用水路沿い等のネットフェンスにつきましても、市で相当区間を整備しております。子どもの安全は極めて大事なことでございますので、これからも対応してまいりたいと思います。</p> <p>教育部長回答</p> <p>通学路の防犯灯につきましては、学校側の申請にもとづいて、必要な箇所は随時、設置を進めております。さらに設置が必要な場合は、地区のPTAの方々とも相談の上、各学校に申し出ただけであれば、随時、対応してまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。</p>	
補足 今後の対応等	<p>防犯灯設置申請は、自治区長から消防交通課に提出いただきますが、通学路に設置する場合は学校からも申請できます。</p> <p>申請後、現地調査を行い、必要と判断した場合に消防交通課で設置しておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>	

8. 防犯カメラの設置について

自治区または代表区		山尻・谷田部
ご意見・要望等	<p>地区内の葬儀のときに、家が留守になると、泥棒や窃盗が入り、4～5軒が被害にあっております。</p> <p>防犯カメラを設置して欲しいとの声が出ていますが、市内で設置している集落はありますか。また、どのくらいの予算で設置でき、市の助成措置はありますか。</p>	
市長からの回答等	<p>防犯カメラにつきましては、小学校に設置を進めておりますが、防犯カメラも精度等によって、値段も様々と聞いております。学校等の公共施設につきましては、我々も責任をもって対応してまいります。集落への設置につきましては、各集落で対応をお願いしたいと思います。</p> <p>消防交通課長回答</p> <p>防犯カメラの設置費用について、はっきりしたことは言えませんが、50万から100万円くらいはかかると思います。個人のプライバシーの問題もあるため、カメラで写したものがどこに置いてあるとか、いろいろな問題もありますので、個別に対応したいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>	

9. 市の出前講座について

自治区または代表区	若柳第2
ご意見・要望等	<p>昨年と一昨年、市の出前講座を行っていただきました。年金の問題では保険年金課、生活保護や貧困の問題では福祉課で、講座を行っていただきました。</p> <p>講座を受けて、障害年金の受給手続きや社会保険加入等、次のステップに進むことができました。その意味で、大変有難く、素晴らしい活動であると考えます。出前講座は、今後とも引き続いて、こまめにやっていただけるようお願いいたします。</p>
市長からの回答等	<p>出前講座が役立ったということで、大変、うれしく思います。</p> <p>市では、いろいろな出前講座を用意しておりますが、さらに、充実させてまいります。区長会や地域でこういう話を聞いてみたいとかがありましたら、ぜひとも、出前講座をご利用してください。</p>
補足・今後の対応等	<p>「出前講座」は、市民の生涯学習意識の高揚とまちづくりの振興を図るため、市役所の職員が無料で研修会や学習の場に専門知識をお届けするものです。</p> <p>出前講座にはメニューがありますので、受講を希望される場合は、事前に生涯学習課にお問い合わせください。</p>
<p>【問い合わせ】 生涯学習課 TEL 45-8995</p>	

10. 空き家対策について

自治区または代表区	若柳第2
ご意見・要望等	<p>空き家対策について、下妻市でも空き家条例を作っていると思いますが、「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成27年5月に全面施行されております。</p> <p>空き家問題については、環境の悪化や防災上の問題等がありますが、逆に、これを利用すれば、活性化にもつながることもあると思います。潮来市では、空き家を他に貸し出す情報バンクを作って有効活用する等、美浦村を含め、県内の自治体でも活用事例があります。</p> <p>新たな取り組みとして、空き家を他の人に貸し出し、他の市町村から来る人たちに入っていただくことも、有効な活用であると考えます。市では、今後、どのような対策をしていくのか教えてください。</p>
市長からの回答等	<p>空き家の利用については、情報バンク等を使うのも、活性化のひとつの方法として、大事なことと思っております。地域で、賃貸が可能な空き家についての情報を作って、例えば、来ていただいた方には、優遇措置であるとか、畑を借りるとか、子どもと一緒に下妻市の空き家に住んだ場合の家賃補助等の対応も含めて、うまく空き家を利用していきたいと思います。皆さんから空き家の情報がございましたら、市にいただければと思います。</p> <p>外国の観光客に向けた民泊としての空き家の利用などの情報も含めて、防犯対策とは別の利活用についての空き家の情報を出していただければと思います。</p> <p>消防交通課長回答</p> <p>空き家につきましては、平成24年度に自治区長の協力をいただき、調査を行い、市内251軒ありました。それに加え、市民からの情報提供等で20軒、市役所での調査で19軒、合計290軒の空き家がありました（平成27年6月1日現在）。</p> <p>そのなかで、撤去されたものが58軒、賃貸等で人が住むようになったものが16軒、きれいに管理されている空き家が124軒、管理されていない空き家が92軒でございます。</p>
補足・今後の対応等	<p>市長の回答のとおり、現在の空き家対策は、防火・防犯を主な目的として、行ってきました。</p> <p>空き家の利活用に関しましては、関係各課とよく協議しながら検討してまいります。</p>
<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>	

11. 信号の設置について

自治区または代表区	若柳第2
ご意見・要望等	<p>騰波ノ江地区の国道294号線が4車線化するというので、下宮の交通機動隊の北側に信号を設置して欲しいとの話があります。</p> <p>市への要望だけではないので、あらためてお願いにまいります。</p>
市長からの回答等	<p>信号設置につきましては、市でも応援させていただきます。</p> <p>信号設置は、警察サイドや公安委員会の担当ということで、何百も応募があるなかで、現場をみて、すぐに設置されるのが厳しい状況にあります。消防交通課と一緒に現地確認を行ったり、警察サイド等にご協力をお願いにまいることはやぶさがではございませんので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
補足・今後の対応等	<p>市長回答のとおり、交通機動隊の北側の国道294号と市道との交差点につきましては、下妻警察署に信号機設置を要望しているところでは、</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>

12. 災害時の広域避難について

自治区または代表区	下田・貝越
ご意見・要望等	<p>騰波ノ江地区の中郷、宇坪谷、下田、貝越、数須、筑波島、下宮地区は下郷地区と言って、騰波ノ江小学校が避難場所と思っております。</p> <p>貝越地区は、小貝川の土手沿いに集落が並んでおり、小貝川が氾濫した場合、明野（筑西市）に行ったほうが近い状況にあります。明野に避難した場合の対応は、大丈夫ですか。</p>
市長からの回答等	<p>先日も、県西地区の市長会があり、災害が起きたときに、広域で避難所や応援体制を整えましょうという話になりました。県西地区一体として、広域避難所という考え方でとらえ、水害時に地盤の高い所を広域的に調べたり、検討を進めております。</p> <p>明野に避難した場合に、下妻の人だから入れないということが無いように、筑西市長とも協議を行い、相互に対応が可能なように対応してまいります。</p>
補足・今後の対応等	<p>広域避難に関しましては、近隣の自治体と相互の受け入れ態勢について、協議していくこととなります。その際の避難所の開設・運営方法なども含めて、よく検討させていただきますので、よろしくお願ひいたします。</p> <p style="text-align: right;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119</p>

13. サッカー場の整備について

自治区または代表区	別府西
ご意見・要望等	<p>浦安市との交流会でサッカーを行いました。芝のグラウンドが必要です。3月に高校生も来ます。また、サッカー場に、ドクターヘリが降りられる対応も考えてください。</p>
市長からの回答等	<p>サッカー場は、下妻地方広域事務組合の所有地であることから、同事務組合のなかでも、生芝や人工芝の利用も考えながら、より良い整備を進めてまいります。</p> <p>すぐに整備を行うことは難しいと思いますが、全体的に2面から3面程度の球技場が整備できれば、大きな大会も開けると思いますので、常総市、八千代町、筑西市にも協力をいただきながら、対応してまいります。ドクターヘリの対応についても、考えてまいりたいと思います。</p>

14. 貯水槽について

自治区または代表区	別府西
ご意見・要望等	<p>区長宅裏の宅地に隣接した貯水槽の蓋にヒビが入っており、危険です。地域内の貯水槽の利用状況や管理・点検状況はどうなっているのでしょうか。</p>
市長からの回答等	<p>消防交通課長回答</p> <p>防火水槽については、災害で消火栓が使えない時に必要な施設であり、維持管理（蓋が壊れている等）につきましては、消防交通課に連絡いただきますようお願いいたします。使える状態にして、火災に備えたいと考えております。当該箇所につきましては、速やかに現地確認を行います。</p>
補足・今後の対応等	<p>現地調査を実施しました。今後の対応につきましては地元消防団と協議中です。</p>
<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119</p>	

15. 119番通報のかけ違いについて

自治区または代表区	別府西
ご意見・要望等	119番通報について、かかった電話を聞き間違ったことにより、死亡する事件が起きたとのテレビ報道がされていたが、市の対応等について教えてください。
市長からの回答等	西南広域（茨城県西南地方広域市町村圏事務組合消防本部）につきましても、今まで、火災などの通報を古河で対応しておりましたが、今後は、県内全ての通報を水戸で受け、指令が出ることとなります。 誤報がないように、この辺の地理が分かる西南広域の職員が出向し、担当する予定でありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
補足・今後の対応等	現在は、いばらき消防指令センター（水戸市）で、火災の通報を受け付けています。通報の際には、「下妻市 ○○ ××番地」と住所を伝えてください。 また、固定電話からの通報の場合は、番号から位置を特定することもできます。携帯などの場合は、特定できないため、住所を下妻市から通報してください
【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119	

16. ごみ集積所と道路拡幅について

自治区または代表区	別府西
ご意見・要望等	（以下の北沢区長の質問に関連し）別府西のごみ集積所隣接道路がトラックの交通量が多く、傷みやすい状況です。何度か修繕してもらいましたが、ごみ集積所とセットで、道路拡幅も含めて、市で検討して欲しいです。
市長からの回答等	圏央道の整備関連でダンプトラックの通行が増えていると思います。 なお、国土交通省から、今後、鬼怒川の堤防整備により、ダンプトラックの通行が増えるとの話がありました。
補足・今後の対応等	道路拡幅につきましては、4m以上の幅員を確保する必要がありますので、寄付による用地の提供をいただければ、道路拡幅の検討をしていきたいと思います。 なお、道路を拡幅した場合、今までより交通量が増えることも予想されますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8126	
ごみ集積所は、自治会等での管理を行っていただくこととなっております。修繕等につきましても、自治会等に対応いただきますようお願いいたします。	
【問い合わせ】 生活環境課 TEL 43-8289	

17. 通学路の危険箇所について

自治区または代表区	宗道
「意見・要望等	<p>通学路について、危険箇所が多いです。青少年育成会議の中でも、私が宗道地区の代表として、危険箇所を歩いて見てまわりましたが、原新田の用水路のごみがたまっているところや洪田前の市でポールを建てたところ、歩道内に電柱があるところ、小学校の先の江連用水の付近では道路舗装がかさ上げされ、用水の水位が増しているときは危険な場所があります。</p> <p>市職員にも一緒に現地を見て歩いて、確認をお願いします。</p>
市長からの回答等	<p>通学路の危険箇所につきましては、大事な問題でありますので、学校教育課において、区長さんの意見も確認しながら、対応してまいります。</p>
補足・今後の対応等	<p>通学路の危険箇所につきましては、毎年、学校からの調査結果に基づき、関係各課及び関係機関と連携し、現地を確認しながら対策を図っております。</p> <p>なお、直ぐに対策が出来ない場合には、学校関係者による立哨指導や安全指導を実施しております。</p>
<p>【問い合わせ】 学校教育課 TEL 44-0740</p>	

18. ごみ集積所について

自治区または代表区	宗道
「意見・要望等	<p>当地区のごみ集積所について、個人所有の土地を借りて、ごみを出しています。借地料の自治区負担も大きくなる場合があるため、できれば、市で場所を提供できないでしょうか。</p> <p>以前は、消防署千代川分署隣接の公民館脇にごみを出していた経緯もあるので、検討して欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>私有地を借りている自治区は他にもあると思います。公民館脇のごみ集積所も含めて、確認します。</p>
補足・今後の対応等	<p>ごみ集積所は、自治会等での管理となっておりますので、市では場所等の提供・斡旋は行っておりません。</p> <p>ごみ集積所の場所を変更する場合は、トラブルが起きないように、利用者と土地所有者または管理者の方で相談・協議の上、代わりの用地を探していただきますようお願いいたします。公民館脇のごみ集積所につきましても、お手数ですが、管理者の方に確認いただきますようお願いいたします。</p> <p>なお、変更する場合は届け出が必要になりますので、生活環境課にご相談ください。</p>
<p>【問い合わせ】 生活環境課 TEL 43-8289</p>	

19. ハザードマップについて

自治区または代表区	宗道
ご意見・要望等	ハザードマップについて、自治区長や班長に確認して、市が検証して、情報提供してもらいたいです。
市長からの回答等	ハザードマップは、自治区長を通じて、全戸配布してあるので、そちらを確認していただきたいと思います。
補足・今後の対応等	防災マップは、全戸配布してありますが、国の浸水想定域が更新された際は、あらためて作成し直しますので、よろしく願いいたします。
【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119	

20. 旧千代川中学校体育館について

自治区または代表区	宗道
ご意見・要望等	旧千代川中学校の体育館がそのままになっているが、今後、壊す予定や利用計画案はありますか。
市長からの回答等	今のところ、利用計画案はありませんが、老朽化にともない、将来的には壊すことになると思います。旧千代川中学校の有効利用について、手を挙げる方がいれば、対応してまいります。
補足・今後の対応等	下妻市公共施設等マネジメント基本方針(案)の中で『東日本大震災以降、一般利用されていない「千代川第2体育館」は、老朽化が激しいため、早期に取壊しを行います。』と基本方針を定めております。
【問い合わせ】 生涯学習 TEL 45-8995	

21. ハザードマップについて

自治区または代表区	宗道西二
ご意見・要望等	<p>ハザードマップの件で、今回の水害を受けて、新しく見直しされている施設、避難所が盛り込まれたものは、配布されますか。</p> <p>下妻市だけではなく、筑西市や常総市の情報も含まれたマップを出して欲しいです。市ホームページのハザードマップへのアクセスが大変なので、変えて欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>広域避難のためのハザードマップにつきましては、隣接の市町とも調整が必要になりますので、災害時の応援体制も含め、これからの検討課題として対応してまいります。</p> <p>消防交通課長回答</p> <p>市ホームページのハザードマップは、緊急時に見つけやすいような対応を検討いたします。</p>
補足・今後の対応等	<p>市長・消防交通課長の回答のとおり、防災マップは、国の浸水想定域が更新された際に、あらためて作成し直します。</p> <p>広域避難に関しましては、近隣の自治体と相互の受け入れ態勢について、協議していくこととなります。近隣の避難所をマップに場所だけ掲示しても、開設していなければ利用できませんので、避難所の開設・運営方法なども含めて、よく検討させていただきますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119</p>	

22. 住みよさランキングと巡回バスについて

自治区または代表区	皆葉西一
「意見・要望等	<p>下妻市が「住みよさランキング」で県西1位であるとの話がありました。企業誘致や都市整備を進めているとのことですが、住みよさの実感を受けません。</p> <p>これから高齢化社会になっていくなかで、坂東市、牛久市、石岡市でも、巡回バスが走っています。市ではタクシー券を配っていますが、これから5年先、10年先、私も高齢になり、自分で運転ができなくなることも考えられます。これらを含めて、市長の見解、意見をお伺いしたいです。</p>
市長からの回答等	<p>少子高齢化は、日本全国、避けては通れない課題で、このままだと、人口は、2、100年頃に3、800万人まで減少する試算も行われています。企業誘致やまちづくり等につままして、手をこまねいて何もやらないと、誰も来ない街になってしまいます。</p> <p>我々は、高齢化社会も含めて、5年先、10年先を見込んで、まちづくりに取り組んでおりますが、住みよさランキングは、市が決めているわけではなく、(株)東洋経済新報社等が決めていることなので、ご理解願いますようお願いいたします。</p> <p>巡回バスは、以前、下妻市でも走らせておりましたが、実際には、乗る人が少なく、7～8年前に廃止になりました。どこの街でも巡回バスを走らせるのですが、実際の利用者が少なく、それをどうするかということで、現在、公共バスの実証運行を始めるための準備を進めております。</p> <p>下妻市にどのように走らせるかを前向きに検討しており、新聞でも報道されておりましたが、下妻市だけではなく筑西市、桜川市、つくば市と一緒に広域で公共バスを走らせる話し合いを行っており、近いうちに答えが出るように動いている状況です。</p>
補足・今後の対応等	<p>コミュニティバスの運行につきましては、平成29年1月からの実証運行に向けて事業を進めてまいります。</p>
<p>【問い合わせ】 企画課 TEL 43-2113</p>	

23. 道路整備について

自治区または代表区	村岡
ご意見・要望等	<p>坊地地区で救急車を頼んだときに、消防車が八千代町から来て、道が細いところで動けなくなってしまいました。</p> <p>坊地地区の道路について、なるべく早く整備をお願いします。</p>
市長からの回答等	<p>緊急自動車が入れないところは、極力、無くすように道路整備をすすめてまいりたいと思います。</p> <p>建設部長回答</p> <p>現地確認したいと思います。</p>
補足・今後の対応等	<p>緊急車両の通行に支障をきたさぬよう、整備に向け進めていきたいと考えております。</p>
【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8126	

24. 道路整備（南部環状線）について

自治区または代表区	宗道西一
ご意見・要望等	<p>国道294号線から田下地区への道路（南部環状線）について、買い上げ等を行っていると思いますが、通行が激しく、交通事故も起きているので、整備をなるべく早く行って欲しいです。</p>
市長からの回答等	<p>南部環状線の整備率は16%くらいですが、本年は地権者から土地の買い上げを行い、32%くらいまで整備を進めてまいります。</p> <p>将来的には、幹線道路として、蚕飼地区にとっても大事な道路になってきますので、各地区の皆様にご協力いただき、できるだけ早く整備したいと思います。</p>
補足・今後の対応等	<p>3月18日現在で、整備率が事業費ベースで18.6%でございますが、用地交渉の難航などもあり、事業が思うように進んでおりません。早期整備できるよう取り組んでいるところでございますので、各地区の皆様にもご協力いただけますようお願いいたします。</p>
【問い合わせ】 建設課 TEL 45-8126	

25. 防犯灯について

自治区または代表区	五箇
ご意見・要望等	<p>最近、スイカやメロン等の農作物を盗む事件が起きています。比較的広い道路であっても、電柱が立っていないところには、防犯灯をつけてもらえるのでしょうか。</p>
市長からの回答等	<p>消防交通課長回答</p> <p>防犯灯は、電柱が無くても、必要があれば、設置します。</p> <p>実際に、農地（田）の中を歩いていかなければならない通学路について、東京電力と相談し、電柱を建ててもらい、防犯灯を設置した場所があります。</p> <p>防犯灯の必要がある場合は、消防交通課に相談いただきますようお願いいたします。</p>
補足・今後の対応等	<p>防犯灯設置につきましては、自治区長より消防交通課に申請いただき、現地調査を行い、必要と判断した場合は消防交通課で設置しますので、よろしく願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>

26. 災害時の対応について

自治区または代表区	羽子
ご意見・要望等	<p>平成27年9月の水害時に、市職員や浦安市からのボランティアにより、水害後の整理等を行っていただいたが、ボランティアがどういったかたちで入るか、その日まで分かりませんでした。代表区長には連絡が来ていたようですが、どこにどのようにやるのか、自治区長に相談等がなく、分からないため、できれば、事前に協議や聞き取りをしてもらえれば良かったと思います。</p>
市長からの回答等	<p>ボランティア、行政、自治区長との連携ということで、自治区長の皆様と、これから相談しながら、対応してまいりたいと思います。</p> <p>消防交通課長回答</p> <p>災害復興のためのボランティアにつきましては、災害対策本部から福祉班にボランティアが必要だと指示が出て、福祉班では、社会福祉協議会にボランティアセンターを開設する流れになります。</p> <p>ボランティアセンターの活動内容につきましては、今回のご意見をふまえ、社会福祉協議会と詳しく打ち合わせをしたいと考えております。</p>
補足・今後の対応等	<p>今後、社会福祉協議会と連絡体制や情報共有など改善してまいります。</p> <p style="text-align: center;">【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-2119</p>

27. 空き家対策について

自治区または代表区	新宿北
ご意見・要望等	全国的に問題となっている空き家対策について、どのように対応していますか。
市長からの回答等	<p>消防交通課長回答</p> <p>下妻市には「下妻市空き家等の適正管理に関する条例」があり、消防交通課が担当しております。以前に、自治区長の皆様にご協力いただき、空き家の状態を確認しました。それ以降も、所有者に対して、空き家の適正管理についての確認を行っています。本日は、詳しい資料を持ち合わせておりませんが、下妻市の現状としまして、空き家全体で220件くらい、そのうち、適正に管理されていない空き家が90数件あります。</p>
補足・今後の対応等	<p>現在の空き家対策は防火・防犯を主な目的として、行ってきました。</p> <p>今後の対策については、空き家の利活用の問題もございますので、関係各課とよく協議しながら検討してまいります。</p>
<p>【問い合わせ】 消防交通課 TEL 43-8309</p>	